

食いしん防災コミュニティ部会がいく！



今年は台風・豪雨や地震など、多くの災害が日本各地に爪痕を残しています。東近江市でも台風21号が猛威をふるい、さまざまな被害に加えて尊い命まで失われてしまいました。

こういう悲劇が二度と繰り返されぬよう、せめて生命だけでも守れるよう、備えを固めていかなければならない……と、いつになく真面目な防災隊でありました。

TOPICS

☆まちカフェで防災食の体験教室

9月3日、湖東コミセン別館にて、まちカフェ「ハイゼックスでおにぎらず！」が開かれ、たくさんの人（具体的な人数を言えないところがツライ）が参加してくれました。

ハイゼックスとは、環境にもやさしい特殊なビニール製の袋（炊飯袋といいますが）を使ってご飯が炊ける便利なもの。衛生面やコスト面にもすぐれており、真冬でもホカホカご飯が食べられるのです。

使い方は簡単なのですが、いざという時あわてないためにも、練習しておいたほうがいいですね。

今回は「台所にあった材料」という設定で用意された食材を組み合わせ、おにぎらず作りに挑戦しました。具は焼き鳥缶詰のほか、レトルトのハンバーグやミートボール、鶏そぼろ、それに昨夜の料理の残り物という設定でエビやアジのフライなど。これらと野菜を組み合わせ、好みによってソースやマヨネーズで味付けしていきます。



実をいうと、防災隊はあじフライがあまり好きな方ではなかったのですが、おにぎらずにすると超美味しい！ 千切りキャベツの上にあじフライをのっけ、ソースをかけたやつをガブリ！ うおーっ、んまいっ！ こりゃたまらん！

参加してくれた子どもたちも大喜びでパクパクと完食。好評のうちに終了しました。参加者からは「思ったよりずっと簡単にできた」「おにぎらず作りが楽しかった」「あじフライが超美味しい！」などの感想が寄せられました。

☆ひばり幼稚園でミニミニ防災教室！

9月5日には、湖東ひばり幼稚園にお邪魔してきました。

毎年、4歳児クラスには風水害、5歳児クラスには地震を扱った紙芝居を上演し、注意しなければならないことなどを一緒に勉強していきます。

しかしお勉強だけじゃ面白くない！ ということで、今回は水に関するマジックを、防災隊が披露しました。最初の「サントリーの伊右衛門が伊藤園のお〜いお茶に変わる！」というマジックでは、場内がし〜んと静まり返り、防災隊は半ベソをかく羽目に。子どもたちの目はシビアだ！

つづく「コップに入った赤い水が透明になる！」で持ち直し、最後の「ペットボトルの水が一瞬でオレンジジュースに！」では拍手喝采を浴びました。あ〜よかった……

調子に乗って「何もない紙コップから花が咲く！」や「新聞紙をちょちょっと切ったら梯子になる！」などの芸を披露。「また来てねー」の無邪気な声に送られて園を後にしたのでした。

子どもたちの記憶に残ったのは、防災の知識か、それともショーもない芸を汗だくになってする大人の姿か？

それでも彼らは確実に何かをつかんだようでした。きらきら輝く瞳を見ながら、この中から将来の隊員が生まれるに違いない、と心躍らせる防災隊でした。



今後の活動予定

- 9月25日（火）防災ネットワーク 支所ブロック会議
- 10月28日（日）南菩提寺町防災運動会
- 11月18日（日）下岸本町DIG出前講座
- 25日（日）小田苅町防災マップ作り出前講座

勝手にQ&Aコーナー

「こんな質問があるかも」と勝手に想像して答えるコーナーです

Q：幼稚園には毎年行っているのですか？

A：ここ数年は9月にお邪魔しています。そのせいか、小さな子どもと別の場所です

くわした時に、「どこかで会った気がする……」と言われることが増えました。

Q：防災隊は真面目になる時があるんですか？

A：今回の冒頭です。

楽しい質問、お待ちしております！

